

Ⅰ．地域密着型金融にかかる具体的施策の進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

重点項目	具体的施策	進捗状況
(1) 創業・新事業支援への取組み	① コラボ産学官三重支部の活動など産学官連携の推進によるお取引先企業へのサポートの強化	設立 6 年目となるコラボ産学官三重支部では、技術開発など経営課題を抱える会員企業に対して、コラボ産学官のネットワークを活用しながら、大学などとの橋渡しや資金的支援など、「産学官＋金融機関」連携を進めております。 平成 25 年 3 月末で 146 のお取引先に会員登録をしていただき、設立以来 45 件の技術・研究案件を受付し、うち 19 件が三重大学などと共同研究の契約に至っております。 また、会員企業の情報収集の場として懇話会やビジネスセミナー、企業訪問、工場見学などの開催や特許・助成金申請などに関するサポート、会員向けメールマガジン発行などの情報発信にも積極的に取り組んでおります。
(2) 経営改善支援への取組み	① 中小企業金融円滑化法への適切な対応	平成 24 年度には、お客様に経営改善計画策定の適切なアドバイスを行うことができるよう税理士、専門家などによる「中小企業金融円滑化法に関する監督指針改正」や「経営改善計画の進捗管理」についての研修を実施するとともに、保証協会との連携強化によるセーフティーネット保証をご利用のお客様に対する期中支援などを実施いたしました。 また、平成 25 年 3 月に中小企業金融円滑化法は期限が到来しましたが、すでに条件変更などで対応させていただいているお客様には、当金庫の基本方針は何ら変わらない事を説明し、さらなる相談などに応じる体制を整えています。
	② 経営の効率化・営業力強化のための顧客サポートなど課題解決に向けた指導ができる公的機関や各分野の専門家などとの連携	三重県中小企業再生支援協議会との連携を強化し、定期的に相談会を実施しています。 TKC 中部会と経営改善計画策定支援サービスに関する覚書を締結、また、TKC 主催の中小企業経営力強化支援法ステップアップ特別研修会に参加し、その後、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けました。また、三重県と「産業振興等に関する包括協定」を締結し、外部機関との連携をより強くしています。
(3) 事業再生支援への取組み	① 事業再生が必要な債務者へのコンサルティングの実施や中小企業再生支援協議会などの公的機関との連携強化	お取引先企業について、平成 22 年度 46 先、平成 23 年度 44 先、24 年度は 46 先に対するコンサルティングを実施いたしました。 税理士など外部専門家を交えて再生計画を作成し、バンクミーティングでの他行連携を図りながら再生支援に取り組むほか、監査法人による財務・事業デューデリジェンスを元に事業継承をするなどの支援を実施いたしました。
(4) 事業承継支援への取組み	① 事業継承などにかかる相談機能の充実や M&A などへの対応	四日市と名張の両相談プラザにお客様相談室を設置し、専門のアドバイザーが相続や事業継承などの相談にお応えしています。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点項目	具体的施策	進捗状況
(1) 事業価値を見極める融資の推進	① 外部研修、通信教育、OJT などによる「目利き力」の養成	「目利き力」養成にかかる研修などの実施状況は次のとおりです。 ・平成 24 年度～目利き関連通信講座 10 講座 23 名、外部研修 6 講座 10 名 ・平成 23 年度～目利き関連通信講座 7 講座 27 名、外部研修 6 講座 12 名 ・平成 22 年度～目利き関連通信講座 7 講座 158 名、外部研修 7 講座 21 名
	② 動産担保や CLO など、個人保証に過度に依存しない融資の取組み	平成 22 年 11 月に日本政策金融公庫の証券化支援業務スキームを活用した CLO(ローン担保証券)の募集を行いました。 また、23 年 1 月より、日本政策金融公庫の信用補完スキームを利用した農業者向けローン「恵」の取扱いを開始いたしました。 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の平成 22～24 年度の取組み実績は、958 件 3,217 百万円となっております。

重点項目	具体的施策	進捗状況
		す。
(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底	①地域活性化連携ローン「絆」などの継続的推進	各商工会議所・商工会と連携した事業性ローン「絆」を引続き積極的に推進しております。(平成 22～24 年度の取組み実績は 703 件、平成 17 年 4 月の取扱開始からの累計 1,969 件) また、平成 22 年 11 月より無担保・無保証の事業者向けローン「自由自在」の取扱いを開始し、平成 25 年 3 月末の獲得累計は 77 件となっております。
	②スコアリングモデルを活用したビジネスローンの取組み	SDB スコアリングモデルを活用したビジネスローン「礎」・「力」・「光」を引き続き積極的に推進しており、平成 22～24 年度の取組み実績は、76 件となっております。
	③公的支援制度や補助金の活用などによる顧客サポート	公的支援制度や補助金申請をお客様にご紹介し、申請手続きなどに関するサポートをさせていただき、平成 22～24 年度で 19 件の補助金採択を受けました。 また、政府の「ものづくり中小企業支援策」につきましては、補助金や委託費交付までのつなぎ資金融資を担保不要・第三者保証人不要の融資商品を取扱っております。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

重点項目	具体的施策	進捗状況
(1) 地域の面的再生への取組み	①庫内、および業界で展開するビジネスマッチングの推進	庫内ビジネスマッチング情報の登録件数は、平成 25 年 3 月末で 379 件、成約件数は平成 22～24 年度で 186 件となっております。 また、東海地区の他信用金庫と「しんきんビジネスフェア」を共同開催し、参加状況は次のとおりです。 ・平成 24 年度～取引先企業にブース出展 12 社(3 社商談成立) 貿易商談会 1 社 ・平成 23 年度～取引先企業にブース出展 12 社(2 件商談成立) ・平成 22 年度～取引先企業にブース出展 5 社、個別商談会 8 社(2 件商談成立)
	②地域を担う若い世代や高齢者などへの金融知識の普及	県立高校や公立中学校からのインターンシップの職場体験の受入れを継続して行なっております。
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	①年金や相続などにかかる相談機能の充実	四日市と名張の両相談プラザにお客様相談室を設置し、専門のアドバイザーが相続や事業継承などの相談にお応えしています。 また、奇数月の第 1 日曜日には「年金相談会」、偶数月の第 1 日曜日には「なんでも相談会」を開催し、お客様からの様々なご相談にお応えしております。 金融相談窓口に対する期待は年々高まっており、平成 22～24 年度で年金相談 1,090 件、相続などにかかる相談 1,708 件を受付いたしました。
	②男女共同参画、文化・スポーツ事業などへの支援実施	三重県が子育て家庭を社会全体で応援するキャンペーンとして取り組んでいる「子育て家庭応援事業」に当金庫の「子育て応援定期」と「子育て家庭への住宅ローンの金利優遇」によって協賛し、信用金庫として地域の子育てを応援しております。 また、大四日市まつりの諏訪太鼓や上野天神まつりのだんじり引き手などの地域イベントへの参加・協力を継続しております。
	③お客様からのご意見などの把握と対応	ATM コーナーへのご意見箱やホームページなどのチャネルからいただいたお客様からのご意見は、その都度庫内で検討し、改善策を実行しております。また、「お客様満足度アンケート」を継続実施し、お客様からのご意見を経営に反映させていくように努めております。お客様からのご意見は、庫内役職員に開示し情報を共有して、よりよい金庫づくりに活用させていただいております。

Ⅱ. 取組みにかかる開示計数

1. 地域密着型金融にかかる数値目標の推進状況

指 標	目標（平成 25 年 3 月末）	実績（平成 25 年 3 月末現在）	到達度
中小企業金融円滑化法にかかる改善計画策定	95%以上	73.4%	77.3%
お客様相談件数（注 1）	1,000 件	1,708 件	170.8%

（注 1）相談件数の目標は平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月、実績は平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月までの累計です。

2. 地域密着型金融の取組みにかかる主要計数

項 目	平成 22 年度実績	平成 23 年度実績	平成 24 年度実績
経営改善支援取組み率（経営改善支援取組み先数÷期初債務者数）	10.7%	7.2%	8.5%
再生計画策定率（再生計画策定先数÷経営改善支援取組み先数）	93.4%	100.0%	100.0%
ランクアップ率（ランクアップ先数÷経営改善支援取組み先数）	2.1%	2.5%	4.4%
創業・新事業支援融資実績	10 件/44 百万円	7 件/23 百万円	4 件/18 百万円
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績	386 件/1,922 百万円	267 件/630 百万円	305 件/665 百万円

（注 2）経営改善支援取組み率、再生計画策定率、ランクアップ率の算出については、正常先を除いております。